

すみっコぐらし ひろい宇宙とオーロラのひかり

秋のプログラム期間中 10:30 / 15:00 の回

「すみっコぐらし」がプラネタリウムに登場します！
ある日、すみっコたちの元を訪ねてきたのは世界中を旅しているともだちのぺんぎん（本物）。ぺんぎん（本物）はすみっコたちに、色々な土地を旅した思い出を写真とともに語ってくれます。そのお話しから世界の不思議な土地や広い宇宙を感じるすみっコたち。
さあ、みんなもすみっコたちと一緒に星空を巡る旅に出かけていきましょう。
★秋の星空案内を含め、約40分間。

宇宙はじまりの物語

秋のプログラム期間中 13:30 の回

私たち生命は、世代をずっとさかのぼると、どこにたどりつくのでしょうか？ お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、ひいおじいちゃん、ひいおばあちゃん……



いずれはその始まりにたどりつきます。しかし、宇宙の歴史はもっと長いのです。

私たちの体を創る「もの」はいつからあるのでしょうか？
「もの」は小さな「つぶ」でできています。そのつぶは宇宙空間で様々な変化しながら、現在の世の中や私たちの体を作っています。それは、よく考えると不思議ではありませんか？
はるかさんのご先祖さまをたどり、はるかさんと一緒に空想による時間さかのぼりツアーに出発しましょう！

★秋の星空案内を含め、約40分間。



©LIBRA HAKONIWA PROJECT/nobo/yokot NASA, ESA, J.Hester and A.Loll

プラネタリウムの投映日時 一般投映 | 毎週土曜・日曜、祝休日

※ 9月20日(土)はイベント開催のため、一般投映は行いません。

開始時間 ①10:30	②13:30	③15:00
秋の星空案内 & すみっコぐらし	秋の星空案内 & 宇宙はじまりの物語	秋の星空案内 & すみっコぐらし

☆観覧受付は、2階プラネタリウム入口にて、各回の開始15分前からです。
☆途中入場はご遠慮ください。投映が始まるとドーム内は真っ暗になりますので、時間に遅れないようご入場ください。
☆全席80席（ペア席含む）
☆全館禁煙。ドーム内での飲食はご遠慮ください。

学校・各種団体でのご利用

通常の平日（休館日除く）は、学校・各種団体の貸切投映（事前申込制）です。
[ご利用可能時間] 9:00～17:00
※投映不可の日や、希望が重なる場合がありますので、お早めに空き状況を確認してお申込みください。ご予約はご希望日の1年前から可能。
※時間外や土曜・日曜をご希望の場合はご相談ください。

秋のプログラム期間中の休館日

月曜日、9/16(火)、10/14(火)、11/4(火)、11/25(火)、
※月曜日が祝休日の場合(9/15、10/13、11/3、11/24)は開館

	観覧料(投映1回につき)	
	個人	団体(1名につき)
一般	400円	320円
小・中学生	150円	120円
幼児	無料	

※団体は10名様以上
※障害者手帳をお持ちの方は、本人と付添1名が無料

長野県伊那文化会館

<https://inabun.jp/>

〒396-0026 伊那市西町5776(春日公園内)

団体予約・お問合せ TEL. 0265-73-8822



【交通案内】

- JR飯田線「伊那市駅」から
徒歩約20分、タクシーで約5分
市内西循環線バスあり
※平日のみ運行、土日は運休
- 中央自動車道
「小黒川スマートIC」から約5分
「伊那IC」から約15分
- 国道361号線「権兵衛トンネル」伊那市側出口から
車で約10分



いなぶん 長野県伊那文化会館プラネタリウム

★秋のプログラム★

令和7年(2025年)

9月6日(土)▶11月30日(日)



©2024 San-X Co., Ltd. All Rights Reserved.



©LIBRA/nobo/yakot イラスト:塚田洋子



秋の見どころ

★9月7日深夜～8日明け方 皆既月食
…赤銅色の月を見よう

半影食の始め 0時28分
部分食の始め 1時27分
皆既食の始め 2時31分
皆既食の終わり 3時53分
部分食の終わり 4時56分
半影食の終わり 5時55分

どの地域でも
時間は同じです。

★“明けの明星”金星(光度^{マイナス}-3.9等)を見よう
9月19～20日 金星とレグレスの接近に月も並ぶ

夜明け前、東の低空で金星としし座の1等星レグレスが接近する。そのそばには細い月も並ぶ。

※10月まで“明けの明星”を見られるが、10月に入るとさらに低空になるため、東が開けた場所で見よう。

★土星(光度0.6等)を見よう
…双眼鏡があれば海王星も見つけられるかも

9月22日 土星がうお座で衝(しょう)
太陽—地球—土星がまっすぐに並ぶため、ほぼ一晩中地球から土星が見やすい時期。

9月24日 海王星(光度7.7等)がうお座で衝(しょう)
肉眼では難しいため、双眼鏡や望遠鏡を使って、そばにある土星を目印に探してみよう。

★秋の流星群(出現期間10月上旬～11月下旬)
10月8～9日ごろ 10月りゅう座流星群がピーク
10月21日ごろ オリオン座流星群がピーク
11月 5日ごろ おうし座南流星群がピーク
11月12日ごろ おうし座北流星群がピーク
11月17～18日ごろ しし座流星群がピーク

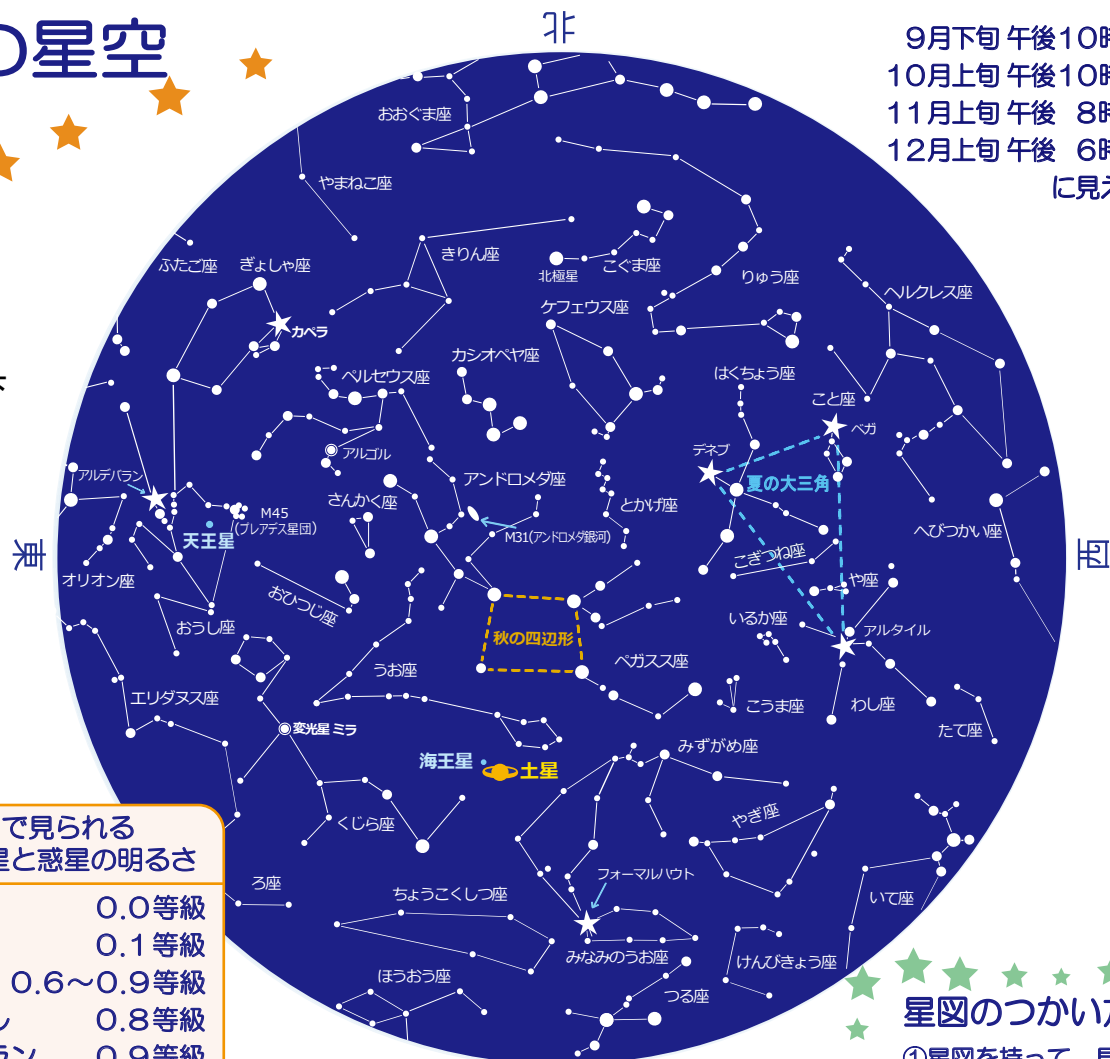


月と季節の暦 ()内は旧暦(太陰暦)

満月 9月8日 (7月17日)	下弦 9月14日 (7月23日)	新月 9月22日 (8月1日)	秋分 9月23日	上弦 9月30日 (8月9日)	十五夜 中秋の名月 10月6日
満月 10月7日 (8月16日)	寒露 10月8日	下弦 10月14日 (8月23日)	新月 10月21日 (9月1日)	霜降 10月23日	上弦 10月30日 (9月10日)
十三夜 後の月の月 11月2日	満月 11月5日 (9月16日)	立冬 11月7日	下弦 11月12日 (9月23日)	新月 11月20日 (10月1日)	小雪 11月22日

秋の星空

- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星以下



この星図で見られる 主な★1等星と惑星の明るさ

明るい↑	ベガ	0.0等級
	カペラ	0.1等級
	土星	0.6～0.9等級
	アルタイル	0.8等級
	アルデバラン	0.9等級
	フォーマルハウト	1.2等級
	デネブ	1.3等級
	天王星	5.6～5.7等級
暗い↓	海王星	7.7等級

*天王星は肉眼で見るのは難しく、
海王星は肉眼では見えません。

9月下旬 午後10時30分ごろ
10月上旬 午後10時ごろ
11月上旬 午後 8時ごろ
12月上旬 午後 6時ごろ
に見える星空です

星図のつかい方

- ①星図を持って、見る方角を下(手前)にする
- ②そのまま星図を頭の上にかざす
- ③1等星や惑星など明るい星を目印に星座をたどってみましょう

南

あれっ？
これ方角がおかしい!?

頭の上にかざせば
ほらっ！方角が合ってるよ。

秋の星座の案内役は、四つの星が四角く並ぶ「秋の四辺形」です。別名「ペガサスの四辺形」。

四辺形の西側の辺を北にのぼすと北極星、南にのぼすと南のうお座の1等星フォーマルハウトにたどり着きます。

今年の秋も土星が見ごろですが、11月25日ごろに再び土星を真横に見るため、今年は環の見えない土星を楽しみましょう。

夜の早い時間では、西の空で夏の星座もまだまだ見られ、夜更けには東の空で華やかな冬の星座たちが輝きます。